

# 低炭素社会 低炭素社会の構築 [環境にやさしいお買い物]

気候変動の原因とされる地球温暖化は、CO<sub>2</sub>など温室効果ガスの増加が原因といわれています。2009年に政府が立ち上げたCO<sub>2</sub>など温室効果ガス削減のための「チャレンジ25キャンペーン(2020年までに1990年比25%削減する)」も、2011年の東日本大震災以降、当初ほどの勢いがなくなっています。しかし、地球温暖化は地球環境保全の最大の課題です。この解決には安全で持続可能なエネルギーの創造を果たすことであり、そして私たちが暮らし方を見直し、ライフスタイルを低炭素型に変えていくことです。ユニーでは「地球にやさしいお買い物」をお客様に提案し、お客様と一緒に持続可能な社会の構築を目指します。

## 地球温暖化とは

### 地球環境の現状

CO<sub>2</sub>などの温室効果ガス (GHG : Green House Gases)の増加により、地球表面から出てくる赤外線が吸収・再放出され大気中に熱が溜まり、地球温暖化が進んでいるといわれています。本来自然界で発生したCO<sub>2</sub>は、森林や海洋による吸収によりバランスが取れていたのですが、人間が化石燃料(石油や石炭、天然ガスなど)を消費するようになり、吸収しきれなくなりました。

地球温暖化は、化石燃料をエネルギーとして電気を起こしたり、自動車を走らせたり、冷暖房に使用することにより温室効果ガスを排出し、また熱を放出していることが原因といわれています。このまま地球温暖化が進むと、100年後には大気中の温室効果ガスがさらに増加し、平均気温が上昇し、多くの生き物が生存できなくなるといわれています。

地球温暖化の一番の原因は二酸化炭素!!



### CO<sub>2</sub>排出量を減らすための取り組み

地球温暖化の原因といわれているCO<sub>2</sub>の多くは工場や輸送で発生していますが、私達の日常生活からの量も少なくありません。家庭での電気製品や自動車の使用だけではなく、スーパーの買い物由来のCO<sub>2</sub>もあります。例えば石油を使った温室栽培の野菜や果物、飛行機で運ばれた輸入食品も、旬の作物や地産地消の食品に比べると、CO<sub>2</sub>の発生は多いのです。また商品の容器包装やレジ袋もゴミになり焼却すればCO<sub>2</sub>が発生します。

商品を選ぶとき、旬のもので地元産のもの、容器包装の少ないものを選びレジ袋を断れば、それだけCO<sub>2</sub>の発生が抑えられ、低炭素社会に貢献できます。

## カーボンフットプリントの算出

ユニーで販売している商品やサービスは、原料の採取、生産、運輸、販売、消費、使用後までの商品の一生(ライフサイクルアセスメント)を通じて、多くのエネルギーが使われます。そのエネルギーの多くは石油など化石燃料から得ており、地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>を大気中に放出しているのです。

商品の一生において、それぞれの過程で排出されるCO<sub>2</sub>の数値を表したものがカーボンフットプリントです。



### ●再生紙トイレットペーパー・アローザ(ダブル)の例

